

『大切な財産であるスミス・デラックス』（表紙）

最高レベルの英国のクラフツマンシップ

スミス・デラックス・ウォッチのデリケートなメカニズムには、航空、自動車、産業の各分野で、時計製造と同様に極限まで精密な機器を製造してきたスミス・オブ・イングランドの蓄積された知識と技術が込められているのです。お買い上げいただいた時計は、十分な注意を払ってお手入れをしていただければ、一生ものの正確さと信頼性を得ることができます。また、英国製の製品であるため、必要に応じて、宝石商だけでなくメーカー自身の心からのサポートを受けることができますので、ぜひお気軽にご利用下さい。

英国が生まれつきもっていた時計技術

200年前、英国は世界最大の時計産業を有していました。人口が1,000万人を超えていなかった時代に、7万人もの人々を雇用していたのですから、当時の偉大な職人たちは、今日の英国時計産業のルネッサンスをどのような誇りを持って迎えたことでしょうか。英国の時計製造技術はまさに「持って生まれたもの」であり、スミス社は厳しい競争の中で素晴らしい成功を収めてきました。スミスの時計は今世紀の初めにおいても、当時ははるかに小さな規模で製造されていましたが最高の評価を受けていました。この時代の2人の偉大な探検家、サー・アーネスト・シャクルトンとキャプテン・スコットは、最も過酷な状況下でスミスの時計が素晴らしい働きをしたことを熱弁しています。

ダブルブルーテスト

12日間の徹底的なファクトリーテストもそうですが、スミスは長い間、自分たちの時計を最も厳しい条件のもとに送り出すことが、その能力を証明する最良の方法だと考えてきました。過去数年の間に、以下のような重要な遠征の際には必ず装備されてきました。

英国のエベレスト遠征（1953年）

南極大陸遠征（1958年）

オーストラリア南極探検隊、ニュージーランド南極探検隊（1959-60年）

R.A.F.カラコルム遠征（1961年）

グリーンランド遠征（1960年）

その他、ケンブリッジ大学、オックスフォード大学、インペリアル・カレッジがスポンサーとなって実施した主要な遠征。

良いスタートを切るために

Smiths De Luxe の腕時計が工場から出荷される前には、製造の各段階で最も厳しい検査が行われ、最終的に様々な姿勢で16日間に徹底的な計時テストを経て出荷されます。それによって我々時計メーカーの技術の粋を集めた製品が完成します。しかし、新しい時計には、新車と同じように、人間的な要素が大きく影響してきます。まず、定期的に同じ時間に、できれば朝起きたときに時計を巻き上げるという習慣をしっかりと身につけ、最後まで最大限に巻き上げてください。それ以上無理やり巻き上げてはいけません。適当な期間、時計の性能を注意深く観察し、調整が必要なようであれば、それはあなたの着用習慣が平均的なものとは異なるからかもしれませんが、宝石店に持って行ってください。一週間もあれば、まさに正確な時間を刻むことができます。

一般的な注意事項

ほこりや汚れ、湿気、急激な温度変化、過度の振動などの環境はできるだけ避けてください。毎晩、時計をダイヤルを上に向けた姿勢でいつも置くことを心がけてください。自分で修理したり、素人に修理をさせたりしないでください。万が一、ガラスが割れた場合は、すぐに交換してください。また、時計を子供に近づけてはいけません。子供が無邪気に時計を壊してしまう恐れがあります。特に女性の方は、ルースフェイスパウダーや油で汚れたコロンの入ったハンドバッグに入れて持ち歩かないようにしてください。また、化粧台の上に置いたままにしておくのもよくありません。ストラップやバンド、ブレスレットの装着状態を確認してください。これらがしっかりと固定されていないと、せっかくの自慢の品が簡単に失われてしまいます。

時計が止まってしまったら

何らかの理由で時計が止まってしまった場合、まず巻き上げ忘れがないか確認してください。それでも動かない場合は、自分で原因を調べようとししないでください。事故が起きたことが分かっても、時計がまだ動いている場合は、すぐに検査を受けるのが賢明です。庭の水やりや手洗いの際、時計を外し忘れてケースに水が入ってしまった場合は、完全なオーバーホールが必要となります。塩水が浸入した場合は、すぐに手を打たないと錆びてしまい、ムーブメントが完全にダメになってしまいます。専門家の助けが得られない場合は、例外的にお客様ご自身で応急処置をしていただく必要があります。ケースの裏蓋を開け、時計を振って余分な水をすべて出し切ります。ムーブメントに薄いオイルを完全に注入したら裏蓋を戻し、スミス修理サービス（チェルトナム近郊のビショップスクリーヴ、ザ・グランジ）まで郵送してください。

オーバーホールの時期

洗浄と再注油が必要になるまでの、どのくらい時計を動作させられるでしょうか？自動車は1,000マイルごとに注油が必要で、タイヤライナーは数ヶ月ごとに注油が必要であることを考えると、この質問は非常に重要なものであることがわかります。時計の心臓部は、あなたのために24時間ノンストップで43万2,000回も鼓動を打ち続けています。休憩時間はありません。ムーブメントをオーバーホールせずに動作させることができる平均的な期間は2年、女性用腕時計では12～18ヶ月とされています。スミスの時計には特別な防塵リユーズが取り付けられており、どのケースデザインでも通常は弱点となる部分を塞いでいます。時計内のオイルの総量は極めて少なく、細いホゾなどの重要部品の必要以上の摩耗を避けるために、上記の期間が過ぎたら高級時計のムーブメントを専門に扱う業者に徹底したクリーニングによってオイルを除去し、再給油と調整をしてもらう必要があることを覚えておくとよいでしょう。その際は購入した宝石店にお問い合わせください。

モットー

繁栄する英国時計産業の戦略的重要性は、「世界の一流品と肩を並べるような、男性用、女性用の腕時計を製作する」という目的のためにクラフツマンシップと研究に最大の努力が求められています。チェルトナムにあるスミスの時計研究所は、世界で最も近代的かつ効率的で、入手可能な最高級の機械を備えています。スミスのハイグレードな時計は、完璧に石が配置されかつ耐磁性を持ち、すべての時計に「パーマライフ」と呼ばれる壊れにくい主ゼンマイが使われています。スミスのハイグレードな時計には、1年間の無条件保証がついています。保証書はこの冊子の裏に記載されていますので、大切に保管しておいてください。

最後にご婦人方に一言

お化粧直しの時に、髪の毛にヘアラッカーをスプレーすることはありますか？もしその場合はスプレーがかからないところに時計があるのを確認し、絶対に身につけないでください。細かいスプレーがケースやガラスに触れると、両方ともひどいブツブツができてしまいます。スミスはヨーロッパで最も近代的なメッキ工場を持ち、ケースの寿命を10年と保証していますが、スミスの時計でもこのようなことが起こり得ます。スミスの研究化学者が発見したように、見苦しいブツブツの原因は微小なアセテートの滴であり、風防を交換するのは簡単ですが、ケースを特に気をつけなければいけません。女性の皆さん、忘れないでください。時計をつけたままラッカースプレーをしてはいけません。そしてお友達にも教えてあげてください。この"タイムリー"なアドバイスは、彼らも喜んでくれるはずです。

保証書 (Guarantee)

このスミス・デラックス・ウォッチは、お買い上げの日から1年間、無条件で保証されています。

この保証は、偶然発生したムーブメントの破損に対しても適用され、時計全体についても製造上および素材上のすべての欠陥に対して適用されます。風防とストラップだけはこの無条件保証に含まれません。お買い上げ時にこの保証書が記入され、時計と一緒に返却された場合に限り、修理または必要に応じて交換を行います。(この保証は英国外で購入された時計には適用されません。この場合、時計は購入された小売店に返品すれば必要な措置を受けることができます)

修理が必要な時計は、スミス・クロック&ウォッチ・ディヴィジョン、サービス部（チェルトナム、ビショップスクリーヴ、ザ・グランジ）まで郵送してください。

証明書 (Certificate)

チェルトナム時計研究所発行

このスミス・デラックス・レバー・ウォッチには温度補正されたヒゲゼンマイが搭載されており、最低でも12日間、以下の最終テストが行われたことを証明します。

ペンダントダウン - 3日

ペンダントアップ - 3日

ペンダント左 - 3日

ペンダント右 - 1日

ダイヤルダウン - 1日

ダイヤルアップ - 1日

この時計に使用されているすべての材料と部品は、入手可能な最高品質のものであり、厳しい研究室の監督のもと、最大限の摩耗と破損に耐えるように製造されています。この時計の製造工程は、洗浄や注油を必要とするまでの最大限の期間、高水準の性能を維持できるように特別に開発されたものです。